

## 新型コロナウイルス感染拡大に対する大谷大学の行動指針

(第二版)

レベル	授業・教育活動	研究活動	図書館・総合研究室	課外活動	事務窓口	入構
レベル0	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り
レベル1	「感染予防ガイドライン」を遵守のうえで、対面授業を実施	感染拡大防止に留意したうえで、研究活動は可	感染拡大防止に留意したうえで、施設利用は可	感染拡大防止に留意したうえで、事前申込みによる活動は可	感染拡大防止に留意したうえで、利用は可	感染拡大防止に留意したうえで、入構は可。ただし学生及び学外者は入出確認を実施
レベル2	「感染予防ガイドライン」を遵守のうえで、対面授業を実施。受講者多数等の一部授業は原則オンラインで実施	感染拡大防止に留意したうえで、学内者の研究活動は可。学外者の研究活動は入構人数を制限したうえで可	感染拡大防止に留意したうえで、学内者の施設利用は可。学外者の研究目的の図書館利用は要事前相談	感染拡大防止に留意したうえで、事前申込みによる限定的活動は可		
レベル3	演習（ゼミ）及び実習・実技・資格に関わる科目等は「感染予防ガイドライン」を遵守のうえで、対面授業を実施。その他は原則オンラインで実施	感染拡大防止に留意したうえで、学内者の研究活動は可。学外者が参加する研究活動は要審査	感染拡大防止に留意したうえで、学内者の施設利用は可。学外者の図書館利用は要審査。図書の貸借は郵送により可	活動自粛	事前申込みでの利用は可。窓口業務の時間制限あり	感染拡大防止に留意したうえで、事前申込みによる入構は可。ただし学生及び学外者は入出確認を実施
レベル4	授業はオンラインのみで実施。ただし登校可能日を設ける場合あり	学内での研究活動は学内者の個人研究のみ可。学内外の研究者との共同研究はオンラインで実施	施設利用は停止。図書の貸借は郵送により可	活動自粛	緊急時の事前申込みでの利用は可。窓口業務の時間制限あり。原則電話やメール等で利用を推奨	学生及び学外者は緊急性を要するものに限り事前申込みによる入構は可
レベル5	授業はオンラインのみで実施。もしくは休講	学内での研究活動は全面禁止	全面利用停止	全面活動禁止	電話やメール等での問合わせのみ可。もしくは全面停止	学生及び学外者の入構は禁止。教職員は限定的に入構可。もしくは全面入構禁止

※レベルの判断については、大学運営会議（危機対策本部）において審議・決定する。

また、具体的な措置・対応ならびに表中に記載のない項目に関する対応については、内容に応じて大学運営会議（危機対策本部）または関係機関において審議・決定する。

なお、レベルの判断およびレベルに対応する措置については、状況に応じて総合的に検討し、表中にない措置を講じることがある。